

H26宍粟市内通学路対策一覧(R03.12.17現在)

※網掛けは「ソフト対策」又は「ハード対策」対応済みの項目

学校名	番号	箇所	通学路の状況(危険内容)等	対策内容	対応機関				
					道路管理者			警察	教委
					国	県	市		
戸原 小学校	26-40	山崎町下宇原地内マルカ北東角の三差路	児童が横断して登校するが、通学時間は交通量が多く危険。	横断歩道の設置は難しいため、通学指導により対応					○
	26-41	山崎町下宇原地内マルカ北東角の三差路より約100m北	児童が横断して登校するが、通学時間は交通量が多く危険。	横断歩道の設置は難しいため、通学指導により対応					○
	26-42	山崎町宇原地内学校校門南50m～300m部県道	側溝をふさいで拡幅されたが依然として狭く危険。	学童注意等の看板設置(対策済み)		○			
	26-43	山崎町宇原地内学校校門南200m部県道交差点	児童が横断して登校するが、通学時間は交通量が多く危険。	文字表示(区画線)等により注意喚起(対策済み)		○			
	26-44	山崎町川戸地内学校～南場間の歩道北端部	歩道と車道を隔てるガードレールがない部分があり危険。	カーブ部にガードパイプを設置、直線部に反射鏡を設置(対策済み)		○			
山崎南 中学校	26-89	山崎町宇原331-1付近(No42と同じ)	歩道が途切れ、道幅が狭くなっており危険。	道路拡幅が難しいため、学童注意等の看板設置(対策済み)		○			

※対策検討メンバー

国土交通省姫路河川国道事務所、兵庫県龍野土木事務所宍粟事業所、宍粟市建設部、宍粟警察署、宍粟市市長公室、自治会代表、PTA代表、小学校代表、中学校代表、宍粟市教育委員会